

令和5年度 幼保連携型認定こども園自己評価

園名 吹田市立千里新田こども園

認定こども園法第23条において、幼保連携型認定こども園における教育及び保育並びに子育て支援事業の状況、その他の運営の状況について評価を行い、その結果に基づき幼保連携型認定こども園の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。このことに基づき、公立幼保連携型認定こども園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

意欲的に取り組む子
友達を大切にする子
自分の思いを表現できる子

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
教育・保育理念	A	全職員で子供一人ひとりの気持ちに寄り添い教育・保育を行った。
子供の発達援助	A	子供の姿を話し合い、発達に合わせた保育計画を立て、取り組んだ。
保護者との連携	A	保護者と必要に応じて話し合いの場をもった。保護者が参加しやすくなるクラス懇談会となるよう時間・内容等検討する。
地域との連携	A	地域参加の機会や新たな地域支援事業を増やし、こども園の来園を促した。
運営・管理、社会的責任	A	職員会議を課題解決の場として、職員間の連携を行い、園運営に活かした。
職員の資質向上	A	園内研修や会議で教育・保育内容や手立てについて学習し、教育・保育に活かした。
安心・安全	A	事故・怪我・ヒヤリハット事案についてその都度報告、検証し、再発防止に努めた。

今年度の評価

安心・安全な保育 主体的に遊ぶ子供をはぐくむ保育	事故・事件・災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう日頃から研修を受け、全職員で訓練を行い、その都度改善を図った。今後もよりの確に判断、行動できるよう役割分担と訓練を行っていく。子供達が自信や達成感を味わい、自ら生き生きと活動できるよう日々、教育・保育を工夫した。保護者と連携を図り、子供の成長を促した。
-----------------------------	--

来年度の目標

安心・安全な教育・保育 友達を大切にすることを育む教育・保育
